

# 光市医師会報

平成17年12月号

No.380



光市医師会

<http://www.yamaguchi.med.or.jp/users/hikarishi/isikaihp/hikari.htm>

## 11月の医師会活動

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| I. 8(火) 定例理事会         | (医師会事務所)     |
| II. 17(木) 光市3師会懇親会    | (シエロ・ディ・マーレ) |
| III. 18(金) 周南3市医師会役員会 | (下松はらだ)      |
| IV. 22(火) 月例会及び学術講演会  | (光商工会館2F)    |

## 11月の医師会長

- |           |   |
|-----------|---|
| 11月 2日(水) | 産業医出務 (社会福祉協議会)                                   |
| 11月 4日(金) | 麻薬事務 (医師会事務局)                                     |
| 11月 6日(日) | スポーツ少年団講演 (光市体育館)                                 |
| 11月 8日(火) | 産業医出務 (社会福祉協議会)<br>理事会 (医師会事務局)                   |
| 11月10日(木) | 就学児健診 (三井小)                                       |
| 11月12日(土) | 日本核医学会 (東京)                                       |
| 11月13日(日) | 徳山医師会70周年記念式典 (グラマシー)                             |
| 11月17日(木) | 健康講演 (岩田小)<br>光市3師会懇親会 (シエロ・ディ・マーレ)               |
| 11月18日(金) | 周南市3市医師会役員会 (下松はらだ)                               |
| 11月22日(火) | 月例会 及 講演会 (商工会館)                                  |
| 11月24日(木) | 大和地域就学児健診 (大和スポーツセンター)<br>光市包括支援センター推進協議会 (あいばーく) |



## I. 定例理事会

日時:平成17年11月8日(火) 午後7時30分～

場所:光市医師会事務局

議題:

## I. 報告事項

- |                            |        |
|----------------------------|--------|
| 1. 第12回地域医療支援病院審議会(10/14)  | (河村会長) |
| 2. 第3回周南地域医療連携運営委員会(10/14) | (河村会長) |
| 3. 郡市産業保健担当理事協議会(10/20)    | (平岡理事) |
| 4. 代議員会報告(10/27)           | (河村会長) |
| 5. 郡市医療廃棄物担当理事協議会(9/15)    | (兼清理事) |

## II. 協議・承認事項

- |                        |        |
|------------------------|--------|
| 1. 介護認定審査会のモデル事業について   | (丸岩理事) |
| 2. 忘年会・新年会について         | (丸岩理事) |
| 忘年会12月9日 金久旅館          |        |
| 新年会・臨時総会1月24日          |        |
| 3. 傘寿・喜寿のお祝いについて       | (丸岩理事) |
| 傘寿 中村国雄先生              |        |
| 喜寿 藤村朴先生、守友雅彦先生、高橋建次先生 |        |
| 4. 永年勤続者表彰に係る会計報告      | (丸岩理事) |
| 5. 職員慰安旅行会計報告          | (丸岩理事) |

**資料① 1. 第12回地域医療支援病院審議会**

日時:平成17年10月14日(金) 午後7時～

場所:徳山医師会病院会議室

## 1) 病院機能評価について

- 改善要望事項 診療責任体制の確立  
 情報伝達(指示)は常勤医を通してする  
 処方箋等の発行手順  
 療養病棟預り金管理 → 中止

## 2) 特殊疾患療養病棟の取得(8/1～)

- 重度肢体不自由、意識障害、神経難病  
 1664 → 1980点/日 16平方メートル/1人 専任医師

## 3) キセノンCT検査の導入

## 4) 屋外遊歩道の整備

**資料② 2. 第3回周南地域医療連携運営委員会**

日時:平成17年10月14日(金) 午後7時～

場所:徳山医師会病院会議室

- 1・平均在院日数 目標27日だが、平均で29・6日  
 2・地域連携室の活動状況について

**資料③ 3. 郡市産業保健担当理事協議会**

日時:平成17年10月20日(火)

場所:山口県医師会館 6F 会議室

主な議題はアスベスト対策特に、アスベストの労災補償問題である。

1. 明らかな石綿肺所見が認められ、かつ、石綿にさらされる作業に従事した(期間の長短は問わず)と認められる場合。
2. 胸膜ブランク(胸膜肥厚斑または石綿小体等の存在が認められ、かつ、石綿にさらされる作業に
  - ・中皮腫の場合はおおむね1年以上
  - ・原発性肺がんの場合はおおむね10年以上従事したと認められる場合

追加:石綿との関連が明らかな疾患として、石綿肺、肺がんの他に、胸膜、腹膜、心膜または精巣鞘膜の中皮腫、良性石綿胸水、びまん性胸膜肥厚が新たに追加された。

この1または2に該当する場合は労災補償が受けられる。労災補償とは、疾病の治療に必要な補償、賃金を受けられない場合の補償、死亡した場合は、遺族に対する補償などである。

さて、中皮腫、肺がんの原因が石綿と疑われて、確定診断を付けるには胸膜ブランクを採取して組織学的に石綿小体、石綿繊維を証明する必要があると以前は言われていたが、このたびの改正により胸膜ブランクの存在が確認できれば、認定されると変更された。

平成16年、山口県内で、石綿による中皮腫は3例が労災認定され、肺がんは0であった。一方全国的には、中皮腫186例、肺がん59例が認定された。

我々が日常診療でこれとはいう患者さんに遭遇した場合、何処で労災認定を受けるか?に関してまだ検討段階である。交通費のこともあり、比較的近隣の専門病院を早急に認定する必要がある。

これに先立って、山陽病院副院長の杉和郎先生に「石綿による健康障害とその防止」について講義があったが、とてもわかりやすく、是非光市医師会にお呼びして講演していただきたい。

**資料④ 4. 山口県医師会定例代議員会**

日時:平成17年10月27日(木)15時～17時

場所:山口県医師会6階

## 報告

1. 日本医師会臨時代議員会報告  
(植松会長あいさつ)日医ニュース参照
2. 平成17年度山口県医師会上半期事業報告

## 承認

1. 平成16年度山口県医師会決算について  
(収入)565,563,293  
(支出)466,481,676

## 質問

1. 個別指導のあり方について(宇部)
2. 会費徴収規程及び医業所得について(宇部)

資料⑤ 5. 郡市医療廃棄物担当事業協議会

日時:平成17年9月15日(木)午後3時

場所:山口県医師会6階

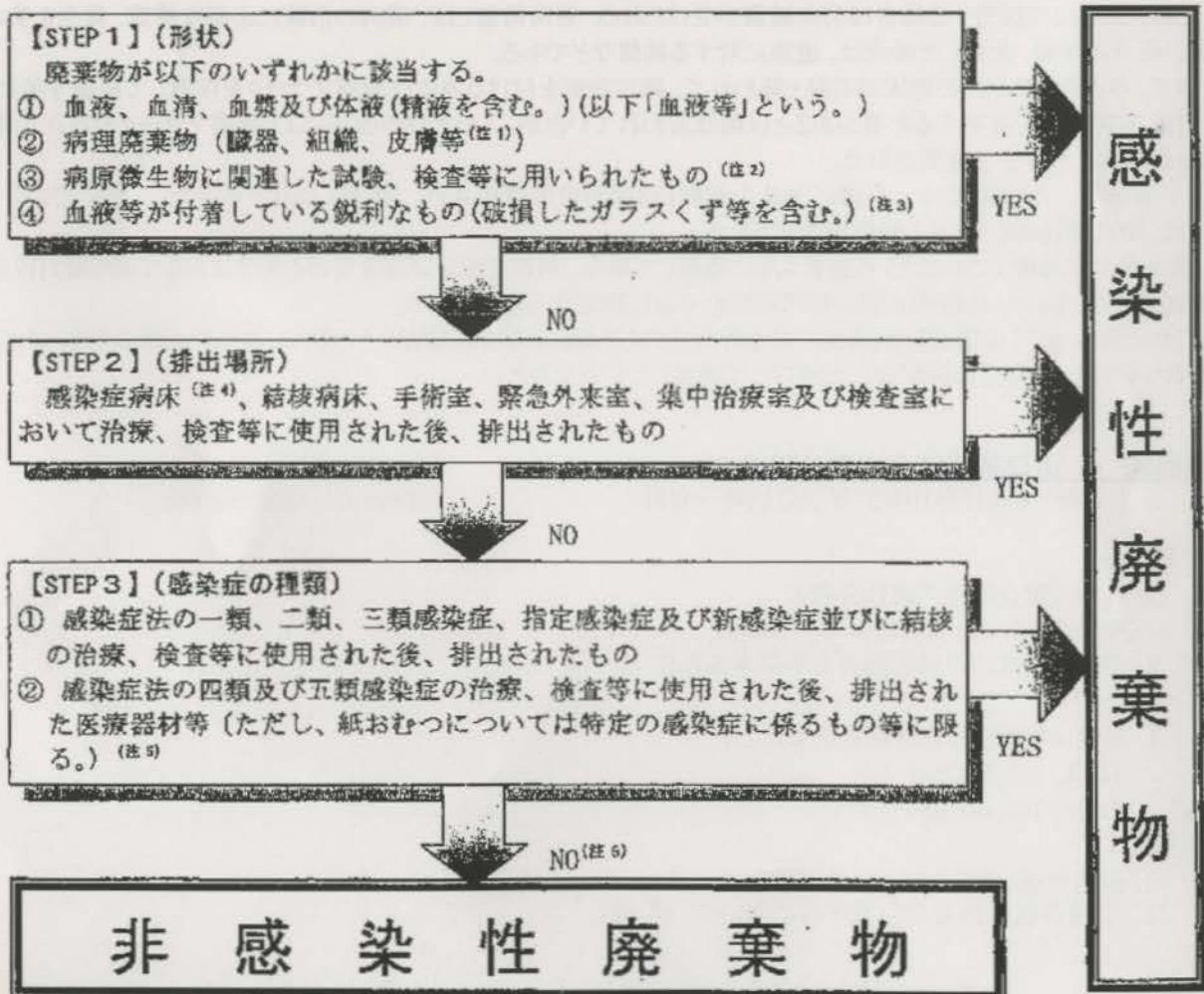
- 1.開 会
- 2.あいさつ
- 3.協 議

- (1)廃棄物処理法の改正について
- (2)質問・要望等について
- (3)その他

・産業廃棄物研修会について(産業医研修会)

- 1 感染性廃棄物の該否の判断は、廃棄物の「形状」、「排出場所」又は「感染症の種類」から客観的に判断することを基本とする。
- 2 血液製剤については、それ自体には感染性がないことから感染性廃棄物ではないが、外見上血液と見分けがつかない輸血用血液製剤(全血製剤、血液成分製剤)等は血液等に該当するものとする。
- 3 感染症病床とは感染症法により入院措置が講ぜられる一類、二類感染症、指定感染症及び新感染症の患者に係る病床をいう。
- 4 感染症病床等のうち、検査室とは採血を行う室、透析室及び微生物や病理学等に関する臨床検査室(検体検査を行う室)等をいう。
- 5 感染症法の四類及び五類感染症の治療又は検査等から排出される感染性廃棄物としては以下のものが挙げられる。
  - (1)医療器材…注射針、メス、ガラス製器材(試験管、シャーレ、アンプル、バイアル等)
  - (2)ディスポザブル製品…ピンセット、注射器、カテーテル類、透析等回路、輸液点滴セット、手袋、血液バッグ、リネン類等
  - (3)衛生材料…ガーゼ、脱脂綿等
  - (4)その他…紙おむつ(感染症の種類等により感染性廃棄物とする。具体的には参考1・1参照のこと。)、標本(検体標本)等

### 感染性廃棄物の判断フロー



- 6 医療器材としての注射針、メス、ガラス製品(破損したもの)等については、メカニカルハザードについて十分に配慮する必要があるため、感染性廃棄物と同等の取扱いとする。  
また、鋭利なものについては、未使用のもの、血液が付着していないもの又は消毒剤により感染性を失わせたものであっても、感染性廃棄物と同等の取扱いとする。
- 7 透析等回路(ダイヤライザー、チューブ等)については、これらに含まれている血液等が分離されず一体的に処分されていることから、感染性廃棄物に該当する。  
また、輸液点滴セット(バックを除く。)については、血液等が付着している針が分離されず一体的に処分されていることから、感染性廃棄物に該当する。(参考1. 2参照)
- 8 感染性廃棄物は、人に関する診療行為や医療関係の研究活動だけでなく、人畜共通感染症にり息又は感染した動物に関する診療行為や研究活動から発生することもある。  
動物の血液等については、人の血液等と比較して、人に感染症を生じさせる危険性が低いことから、血液等を介して人に感染する人畜共通感染症にり患又は感染している場合を除き、感染性廃棄物として取り扱う必要はない。  
なお、人畜共通感染症は、り患又は感染している動物の血液等からのみ感染するわけではないことに注意が必要である。
- 9 感染性廃棄物の判断フローについては、次に示すとおりである。

(注) 次の廃棄物も感染性廃棄物と同等の取扱いとする。  
 ・外見上血液と見分けがつかない輸血用血液製剤等  
 ・血液等が付着していない鋭利なもの(破損したガラスくず等を含む。)

(注1) ホルマリン漬臓器等を含む。

(注2) 病原微生物に関連した試験、検査等に使用した培地、実験動物の死体、試験管、シャーレ等

(注3) 医療器材としての注射針、メス、破損したアンプル・バイヤル等

(注4) 感染症法により入院措置が講ぜられる一類、二類感染症、指定感染症及び新感染症の病、床

(注5) 医療器材(注射針、メス、ガラスくず等)、ディスポーザブルの医療器材(ピンセット、注射器、カテーテル類、透析等回路、輸液点滴セット、手袋、血液バック、リネン類等)、衛生材料(ガーゼ、脱脂綿等)、紙おむつ、標本(検体標本)等  
 なお、インフルエンザ、麻疹、レジオネラ症等の患者の紙おむつ(参考1. 1参照)は、血液等が付着していなければ感染性廃棄物ではない。

(注6) 感染性・非感染性のいずれかであるかは、通常はこのフローで判断が可能であるが、このフローで判断できないものについては、医師等(医師、歯科医師及び獣医師)により、感染のおそれがあると判断される場合は感染性廃棄物とする。

資料⑥ 4. 永年勤続者表彰に係る会計報告

(収入)① 医師会予算	300,000円	
② 医療機関 負担金(14医院38名)	65,000円	計 365,000円
(支出)① 記念品 (大和屋)	189,200円	
② 賞状書き込み代(中村印刷)	24,675円	計 213,875円
残高		151,125円

記念品の内訳(51名)

		品名	単価	教量	金額
勤続 3年		ファミリーエイドキット	3,000	23	69,000
勤続 5年		電子敷毛布	4,200	10	42,000
勤続 10年		オムロン 体重体組成計	8,400	2	16,800
勤続 15年		空気清浄機	11,000	1	11,000
勤続 30年		フットマッサージャー	25,200	2	50,400
		計			189,200

※医療機関 負担(14医院38名)医師会一般会計に繰入れ 金額65,000円

資料⑦ 5. 平成17年度光市医師会員・職員慰安旅行会計報告

(収入)①医師会予算	1,000,000円	
②医療機関 負担金	604,500円	計 1,604,500円
(支出)①	1,497,565円	
残高		106,935円

支出内訳

項目	料金	備考
バス代	378,000	大型バスガイド付3台 @126,000×3
入場券	282,500	入場券 @2,500×113
昼食代	653,205	大人 @6,353×95 小学生 @4,043×10 幼児 @2,310×4
旅行傷害保険	54,500	@500×109
有料道路代	37,800	
取扱手数料	91,560	@840×109
	1,497,565	

II. 光三師会懇親会

日時:平成17年11月17日(木)19:00～

場所:シエロ・ディマーレ

光薬剤師会の企画で光三師会懇親会が11月の第3木曜日にシエロ・ディ・マーレで催された。中国の楽器・二胡の演奏者、王丹さんをお招きし、中国二胡箏曲の生演奏を聞きながら、フランスワイン・ボジョレーヌーボーを味わう。料理もおいしかったと参加者の言。

●王丹プロフィール

- ・中華人民共和国遼寧省出身
- ・中華人民共和国遼寧省師範学院音楽科を卒業
- ・2001年 中国遼寧省市コンクール指導教師最優秀賞受賞
- ・2003年 来日「王丹二胡アカデミー」を山口で開き、広島音楽教室でも講師として二胡の指導にあっている他、コンサート、ラジオ、CM等の漢奏活動中
- ・日本二胡振興会理事





### Ⅲ. 周南三市医師会役員会

日時:平成17年11月18日(金)午後7時～

場所:和食処 はらだ

- 議 題
1. 平成18年度要望額について  
(学校医報臥予防接種料、健診等出務手当)
  2. 各医師会からの提出議案について
    - ①ポリオ個別接種について(下松)
    - ②周南市休日夜急病診療所受診状況について(徳山)
    - ③周南市基本健診の自己負担額について(徳山)
  - 3・懇親会



### Ⅳ. 学術講演会・月例会

## 「早期肺癌の発見とその治療」



医療法人 社団 同仁会 周南記念病院  
呼吸器外科部長 中元 賢武 先生

日時:平成17年11月22日(火)19:00～

場所:光商工会館2階 大会議室

### まとめ

X-p検診による肺癌発見率は 0.05%であった。

テストCT検診による肺癌発見率は 0.5% で10倍の精度であった。

CTで極早期癌の発見が増加した。

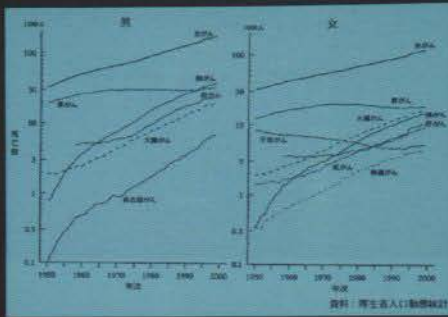
CT検診の普及は治癒切除率の増加、縮小手術の適応増による機能温存効果、肺癌死亡率減少効果が期待できる。

微小結節影のfollow up 法は今後の症例集積が必要と考える。

単純X-p検診では見落としが多い。CTの方が有効である、との講演であった。



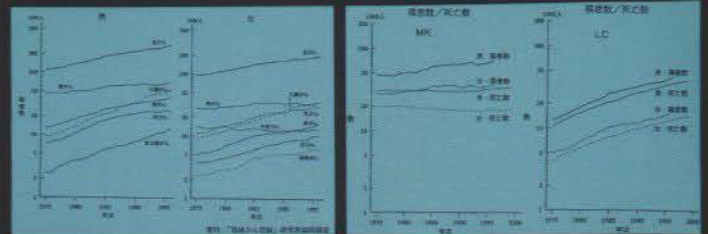
## 本邦における癌死亡の動向



1950 ~ 1999 厚生省人口動態白書

## 癌罹患の将来推計

2019年での罹患率順位 男: colon K > LC > ML 女: colon K > MMK > LC > ML  
(石川真子 がん統計白書 1999)



## 癌の部位別5年相対生存率

乳癌	80.6%
子宮癌	71.0%
結腸癌	55.0%
胃癌	46.2%
肝癌	13.0%
肺癌	13.1%

大阪府がん登録

## 肺癌発見時の癌進行度

I期	II期	III A、III B期	IV期
2677	690	3367	3698

3260

(大阪府がん登録)

## 肺癌発見動機

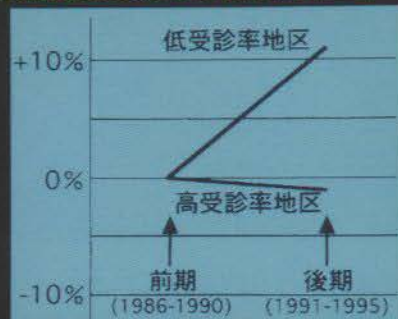
検診、健康診断	7.7% ~ 8.7%
外来診断(自覚症状)	29.0% ~ 35.2%
(他疾患、その他不明)	57.2% ~ 62.1%

(大阪府がん登録)

## 肺癌検診の有効性

Mayo Lung Project 否定的  
本邦 肯定的

地域別検診受診率での肺癌死亡率



(厚生省藤村班黒石)

## 肺癌の初回治療

	外科的治療切除	保存的治療
検診健康診断発見	44.0%	39.2%
全肺癌	16.9%	72.7%

(大阪府がん登録)

## 発見動機別5年生存率

検診、健康診断	41.3 ± 5.5%
全肺癌	14.0 ± 0.7%

(大阪府がん登録)



## 広島県における肺癌検診

(県健康福祉センター '99 ~ '03)

受診者数 32,843 ~ 38,394人/年  
 肺癌発見数 93人 / 5年  
 肺癌発見率 0.04 ~ 0.06 %

	I期	II期	IIIA期	IIIB期	IV期	不明
病期	49	9	4	7	7	16
5生率	73.0%	50.0%	40.0%	14.3%	5.3%	

全肺癌 5生率40.0%

## 肺癌発見精度

Helical CT vs Conventional X-p

	CT	X-p
腫瘍径	16 ± 7 mm ( 8 ~ 35 mm )	30 ± 14 mm ( 7 ~ 80 mm )
		( Kaneo, et al Radiology 1998 )
発見率	0.43 %	0.12%
	0.48%	0.03 ~ 0.05 %
		( Kaneo, et al Radiology 1996 )
	2.7 %	0.7 %
	stage I 2.3 %	stage I 0.4%
		( Sone, et al Lancet 1988 )
		( Henschke, et al Lancet 1999 )

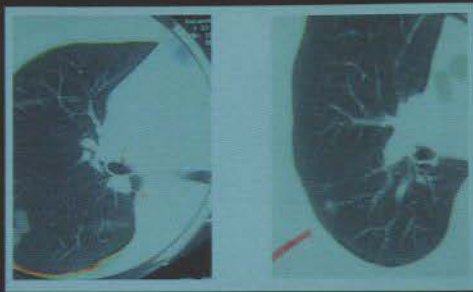
## 肺野孤立性結節影

STD

(soft tissue density)

GGO

(ground glass opacity)



## CT スクリーニングによる小型肺癌の発見

SPN( solitary pulmonary nodule) 159 / 1000  
 ≤ φ 2cm SPN 154/159  
 LC (lung cancer) 27 / 159  
 LC ≤ φ 2cm 23 / 27

over diagnosis 特に ≤ 5mm

( Henschke, et al Lancet 1999 )

## 術中診断を要した未確定小結節影

SPN( non - calc , ≤ φ 3cm ) 73  
 STD 51 GGO 22

診断

STD 肺癌 24 転移性, 炎症性, 良性腫瘍 27 ( 47.1% )

GGO 肺癌 ( BAC, Ad ca ) 16, AAH 5, 炎症 1 ( 72.7% )

Size

STD 5 ~ 23 mm

GGO 3 ~ 25 mm

( SPN : solitary pulmonary nodule, STD : soft tissue density, GGO : ground glass opacity  
 BAC : bronchiole-alveolar carcinoma, AAH : atypical adenomatous hyperplasia )

( 自験 )

## 小型腺癌の野口分類

- A localized bronchioalveolar carcinoma ( BAC )
- B localized BAC c alveolar collapse
- C localized BAC c fibroblastic proliferation
- D P/D adenocarcinoma ( Ad )
- E tubular Ad
- F papillary Ad

( Noguchi, et al Cancer 1965 )

治癒切除の5年生存率

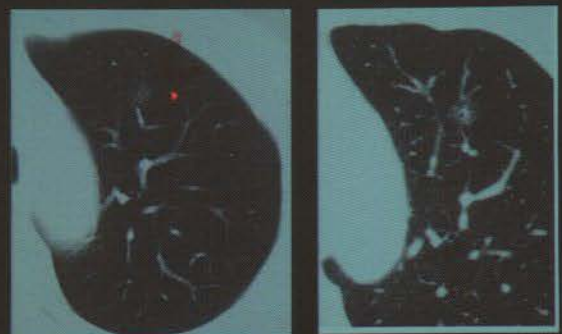
A, B 97.3% C, D 75.5% E, F 78.1%

( Kondou, et al ATS-2003 )

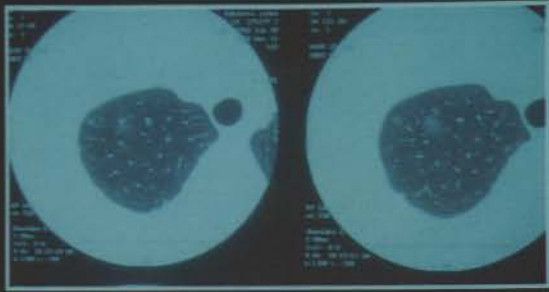
## GGO の画像と野口分類

pure ~ 75% GGO A, B  
 75 ~ 50% GGO C  
 50% ~ GGO D, E, F

## GGOの経時的変化



### 多発性GGO



### GGO の外科的診断

#### アプローチ

胸腔鏡下肺生検 (VATS) 4例  
開胸肺生検 18例

#### 切除術式

部分切除 8例  
区域切除 5例  
肺葉切除 9例 (AAH 2例)

### 小型肺癌に対する積極的縮小手術

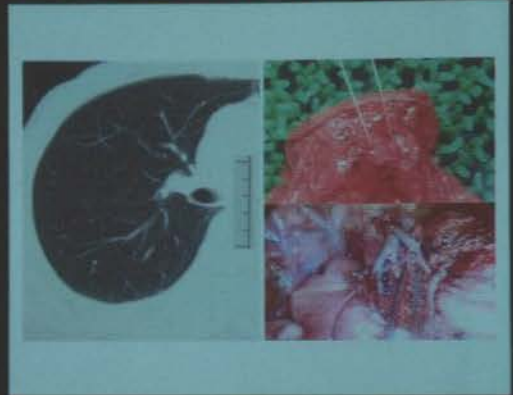
extended segmentectomy 5生率 91.8%

(Yosikawa, et al. ATS 2002)

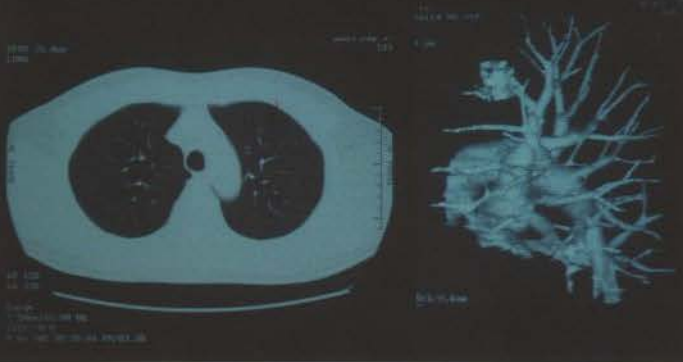
VATS wedge resection (pure GGO ≤ 20mm)  
再発0 / 39

(Yamada, et al. ATS 2004)

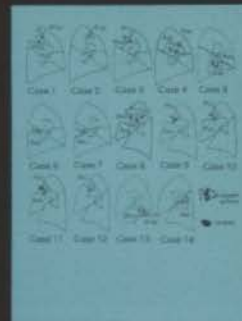
### GGO 肺癌に対する超選択的區域切除術 (SSS)



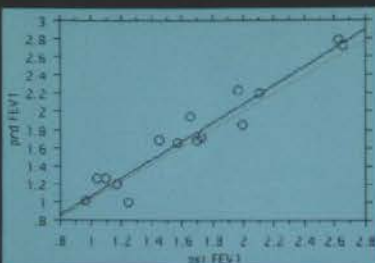
### 3D-CT Angio Navigation による超選択的區域切除術



### 超選択的區域切除術の術型 (SSS)



### SSS後の肺機能



$Pred FEV1 = 1.02 * Act FEV1 - 0.05$   
 $R^2 = 0.931 \quad P < 0.0001$

$Pred FEV1 = (42 - no. resect. subseg) / 41 * FEV1$

### GGO肺癌に対する縮小手術の効果

術後再発 0 / 11

術後癌死 0 / 11  
(自験 1999 ~)

## 広島県熊野町におけるCT検診

( 1 ~ 7, Mar. '04 )

### CT検診事

受診者数 865人

(人口26,044人、40~79才11,522人、X-p検診852~1,484人/年)

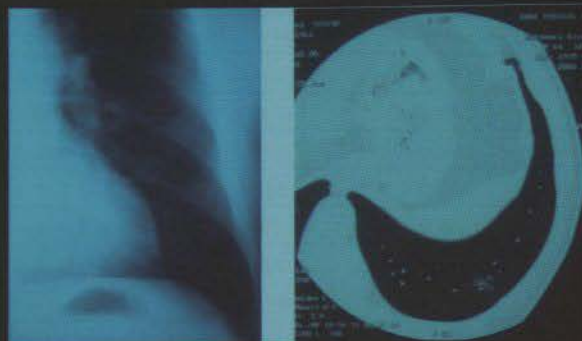
要精検 24例(年齢43~79才、平均60.2才、男女比14/10)

肺癌4例(早期3例)、経過観察の小結節影 4例、GGO 2例

肺癌発見率 0.46%

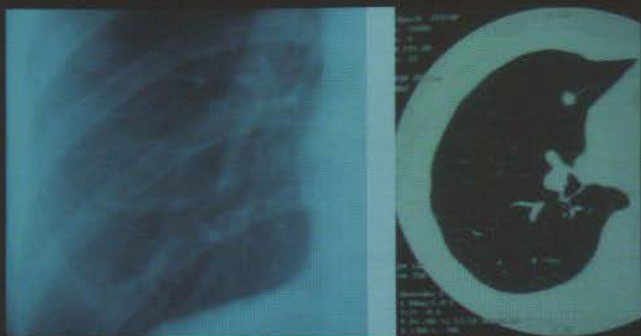
## CT検診発見肺癌の症例

58 y.o., Male GGO lt S9b,10bc SSS His Ad(E)



## CT検診発見肺癌の症例

43 y.o., Female SPN MLL His Ad



## GGO, small STD のfollow up

### 腫瘍径とリンパ節転移

Size : ~ 20mm N(+) 2 / 23

Size : 20mm~ N(+) 2 / 4

( Henschke , et al Lancet 1999 )

N2 最小径:15mm

N1 最小径:12mm (自験)

## 連絡事項

受付 月	日	発送番号	通達文書名	
				1
			山口県医師会	制限回数を超える診療行為の特定療養費化について 医療費についての要望書の提出について 点滴用キシロカイン10%の供給停止について 検査料の点数の取扱について
			山医発489	山口県医師会産業医研修会の開催について
			山医発486	平成17年度山口県医師会学校医研修会及び予防接種医研修会の開催について
			山医発480	アスベストに係る疾患等の相談・診療に対応できる医療機関の推薦について
			山医発477	石綿による疾病に係る労災補償制度に関する周知について
			医務994	「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」の一部改正について
	4		日本医師会	「国民皆保険制度を守る署名運動」について
			山口県医師会	診療報酬明細書等の記載要領等の一部改正について
			山医発495	第11回日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会の開催について
			山医発493	山口県医師会産業医研修会 山口県医師会産業医部会総会の開催について

8	事務連絡	労働者災害補償保険法第31条第1項に規定する費用徴収制度の見直しについて（依頼）
10	山医発503	「国民皆保険制度を守る国民運動」について
	山口県医師会	使用薬剤の薬価（薬価基準）等の一部改正について 厚生労働省が行う保険医療材料等使用状況調査に対する協力について
	山口県医師会	図書「石綿の労災認定のしくみ」発行について
15	山医発509	抗インフルエンザ薬等の供給調査について
	事務連絡	山口県救急医療情報システムの運用状況について
	事務連絡	平成17年度「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」の開催について
21	山医発522	山口県医師会及び日本医師会の会員数調査について
	山医発519	介護保険施設等におけるアスベストばく露防止のための改修工事等に伴う入所者の受入について
	山医発520	「平成17年度要介護認定モデル事業（第二次）に係るQ&A」の送付について
28	山口県医師会	平成18年度大規模治験ネットワーク基盤整備研究事業「地域等治験ネットワークの整備に関する研究」の新規募集について
	山医発529	「介護給付費請求書等の記載要領について」（平成13年11月16日老老発第31号）の一部改正について
	山医発531	医師会費の取り扱いに対するの日本医師会の見解について
	山医発534	郡市医師会長会議の開催について
	山口県医師会	コウジ酸を含有する医薬部外品等に関する安全対策について

**11月休日当番医報告**

	内科系	外科系
11/3(木)	13	3
6(日)	16	7
13(日)	9	6
20(日)	19	2
23(水)	20	6
27(日)	13	3
計	90	27

あ と が き

今年もいろんなニュースがありました。景気は回復してきていると言われますが、なんだか、世間は余裕なく、そわそわ、ぎすぎす忙しそうです。年の瀬だからだけでしょうか、借金大国、社会保障費増大対策・・・将来の夢はバラ色に染まっていません。そんな中、12月に大雪が降りました。湿った重い雪で、不幸な事故も起こってしまいましたが、真っ白な雪は、暗いどんよりとした腐敗し始めている埃を押し潰してくれたのではなかろうか？ そう思いたい、そんな心境です。

発刊が遅くなりました。申し訳ございません。来年は、よきよろしき年でありますように・・・

発行所 光医師会  
 TEL(0833) 72-2234  
 発行日 平成17年 12月10日  
 発行者 河村康明  
 編集者 広報担当  
 印刷所 光市光井一丁目15番20号  
 中村印刷株式会社